

まちづくりゲーム ～市長になろう～

事前に準備するもの

【人数分】

- ・個人用ワークシート
- ・建物シート

【グループごと】

- ・はさみ
- ・のり又はセロハンテープ
- ・マジック等筆記用具
- ・役カード(切り離して使用)
- ・建物カード(切り離して使用)
- ・発表用シート(模造紙等)

【個人ワーク】(5分程度)

あなたは、架空のまちの住人です。

様々な背景を持つ登場人物の一人になりきり、「予算額：5億円」を使って、自由にまちをデザインし、あなたにとって住み良い理想のまちをつくってください。

ゲームの進め方

- ①各グループに配布した「役カード」を引き、それぞれ役になりきってみよう。
- ②まずは、「建物シート」を見てみよう。全部で20個の建物があり、それぞれに「予算額」が書かれている。この中から、あなたの理想のまちに必要な建物を選択しよう。
- ③住み良いまちづくりのために、必要な「政策」を自由に考えよう。
「政策」の「予算額」は、1つ：2億円とするよ。
- ④まちづくりの＜条件＞は次のとおり。「個人用ワークシート」に、政策を立案した理由、建物を選んだ理由を書いてまとめてみよう。

【条 件】

- 予算額：5億円以内
- 政策：1つ以上(1つ2億円)



まちづくりゲーム

個人用ワークシート

役 高校生



予算額 計 5 億円 (政策と建物をあわせて5億円以内)

政策(1つ2億円、1つ以上)

- ・大学生に返済不要の奨学金を支給！(2億円)

建物

- ・大学(2億円)
- ・図書館(1億円)

政策を立案した理由と建物を選んだ理由

【グループワーク】(15分程度)

この架空のまちには、様々な悩みや要望を抱えた住人たちが暮らしています。あなたもその一人です。

個人ワークで引いた「役」になりきり、他の住人たち(グループメンバー)と話し合っ、みんなにとって住み良いまちをつくってください。

「予算額：10億円以内」です。

ゲームの進め方

- ①まずはグループの代表者を決めよう。
- ②個人ワークで引いた「役」を引き継いで、グループの「まちづくりのテーマ」を考えよう。「〇〇にやさしいまち」、「□□に強いまち」など、まちづくりの大きな方向性を決めると、後の作業がしやすくなるよ。
- ③各グループに配布されている「建物カード」から、自分たちのまちに必要な建物を選択しよう。
- ④「政策」を考えよう。「政策」の「予算額」は、1つ2億円とするよ。
- ⑤各グループに配布されている「発表用シート」にまとめてみよう。
グループワークでのまちづくりの＜条件＞は次のとおり。

【条 件】

- 予算額：10億円以内
- 政策：1つ以上(1つ2億円)
- まちづくりのテーマを決める

〇班 金沢太郎

テーマ

若者にやさしい、あたたかいまちづくり！

政 策

- ・2人目の子供が生まれた家庭に50万円を給付
- ・市内の大学生を対象に給付型奨学金を新設

建 物



【発表】(各グループ3分程度)

各グループの代表者は、この架空のまちの市長選挙に立候補する候補者として、グループでまとめた、まちづくりの案を発表してください。

どのようなまちが、最も支持を得られるでしょうか。